

婦人科 研修登録医プログラム

プログラム名：高度生殖補助医療実習コース

目 標：

- 1) 体外受精-胚移植、顕微授精など高度生殖補助医療の適応を理解する
- 2) 体外受精-胚移植の排卵誘発法を習得する
- 3) 体外受精-胚移植の採卵・胚移植手技を習得する
- 4) 卵胞発育のモニタリング、ホルモン値の見方を習得する

方 略：

- 1) 期間・研修開始時期：3ヶ月（12週間）・任意に設定できる
- 2) 指 導 医
石川 博士（診療准教授）、金子 明夏（助教）、小林 達也（技術系職員、管理培養士）
- 3) 募集定員：同一時期に1名まで
- 4) 研修内容：
 - ①症例カンファレンスに出席し、体外受精-胚移植、顕微授精、胚の凍結保存、融解の適応を理解するとともに各種排卵誘発法について学ぶ
 - ②外来で排卵誘発法の実際を見学し、経膈エコーによる卵胞発育モニタリング、排卵誘発時の卵巣ホルモンチェック法を習得する
 - ② 指導医とともに、体外受精-胚移植の採卵と胚移植に参加し、手技を習得する

5) スケジュール

No	日時	研 修 項 目	指 導 医	場 所
1		オリエンテーション、施設見学、 スタッフ紹介など		カンファレンスルーム、 外来、病棟
2		外来・講義・フィードバック		カンファレンスルーム、 外来
3		症例カンファレンス		カンファレンスルーム
4		外来・超音波検査・ホルモン値チェック		外来
5		採卵・胚移植見学		病棟・胚培養室
6		症例カンファレンス		カンファレンスルーム
7		外来・超音波検査・ホルモン値チェック		外来
8		採卵・胚移植見学		病棟・胚培養室
9		症例カンファレンス		カンファレンスルーム
10		採卵・胚移植		病棟・胚培養室
11		採卵・胚移植		病棟・胚培養室
12		試験、修了認定		カンファレンスルーム、 外来

評 価：

1. 各種排卵誘発法の実際と合併症、体外受精-胚移植の適応について理解する（指導医が評価）
2. 排卵誘発時の卵胞発育モニタリングとホルモン値の見方を習得する（指導医が評価）
3. 指導医とともに、体外受精-胚移植を実施する（指導医が評価）

修了認定：

評価基準を満たしたものにコース修了証書を授与する